

ひまわりぐみ かいこにつき

芦屋市立大東保育所

5歳児ひまわり組では、5月初旬からクラスでかいこの飼育を始めました。飼育を通じて、かいこの成長に様々な発見や不思議さを感じたり、ひとつしかない、命の大切さを感じたりしてほしいと願い、取り組んできました。

かいこのたまごってどんなかたち？



まんまるじゃないね

納豆みたいなかたち！！

今日から自分でお世話するよ



名前も決めたよ！

5/26から、1人3匹ずつ個人でのかいこのお世話が始まりました。「よく食べているから」「大きいからこの子にする」などと、自分で選んだかいこを、個人の飼育箱に入れてあげました。

かいこのお世話の中で…発見！不思議！



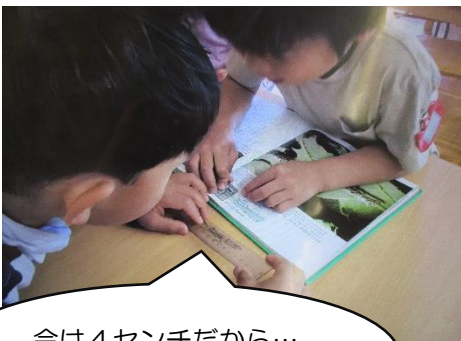
(うんち日記を見て…)
うんちがどんどん大きくなっている！！



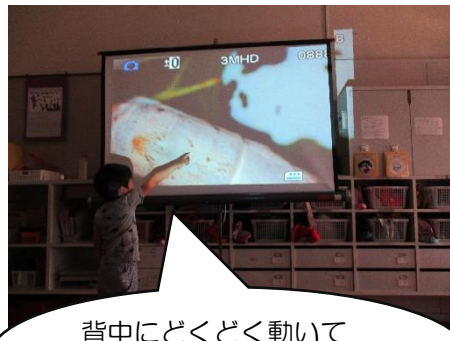
硬いところ(葉脈)だけ残してこんなに食べたよ！



くわの葉を食べてる音が聞こえる！



今は4センチだから…何令幼虫かな？



背中にどくどく動いているところが見えます！



きょうはこんなことに気が付いたよ。かいこにつきにかいておこう

日に日に変化し、成長していくかいこの飼育を通じて、体の仕組みなど、不思議に思ったことを絵本で調べたり、友達や保育士に聞いたり知らせたりする姿がたくさんありました。また、かいこへの愛着も日に日に強くなり、かいこが亡くなってしまおうと涙してしまう子どもも。生き物を思いやる気持ちも育ったように思います。「どうやってまゆから出てくるんだろう～！」と、今は、まゆから蛾になって出てくる日を楽しみに待っています！「かいこ蛾はどんなおうちがいいのかな」「飛ぶのかな？」「広いところがいいかもね」などと、かいこの気持ちになって考えています。